

保証について

エポック社の《システム10》は厳重な品質管理の上お客様のお手元に届けられておりますが万一故障等が生じた場合は、保証規定にもとづいて無償で修理致します。

なおその場合は、必ず保証書をご提示ください。

(注)保証書に販売年月日、販売店名の記入捺印なき場合保証書は無効となりますので、必ずお買い上げ店に記入をお求めください。

- 詳しい保証規定は、保証書の裏面に記さいておりますので良くお読みください。

サービスステーション

エポック社の《システム10》のアフターサービスは全国5ヶ所にサービスステーションが設置されておりますので《システム10》についてご不明の点、また万一故障の場合は、お近くの各サービスステーションにご連絡ください。

- ① 株エポック社札幌営業所サービスステーション
〒060 札幌市中央区南1条西1丁目第2有楽ビル TEL011(241)0207~8
- ② 株エポック社東京営業所サービスステーション
〒111 東京都台東区駒形1-12-3 TEL 03(843)8811 (代)
- ③ 株エポック社名古屋営業所サービスステーション
〒461 名古屋市東区泉1-9-14 TEL052(962)6096~7
- ④ 株エポック社大阪営業所サービスステーション
〒567 茨木市大字島1252-52
大阪玩具流通センターD-1 TEL0726(33)1721 (代)
- ⑤ 株エポック社福岡営業所サービスステーション
〒812 福岡市博多区博多駅東2-4-30 TEL092(451)6585~6



製造元(株)エポック社
東京都台東区駒形1-12-3
TEL (03) 843-8811(代)

エポック社のテレビゲーム システム10 M2

取り扱い説明書



エポック社

ご使用前に

このたびは、エポック社のテレビゲーム《システム10》をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

お遊びになる前に必ずこの取り扱い説明書を良くお読みいただき、正しい使用方法で、いつまでも楽しくお遊びくださいますようお願い申し上げます。

テレビゲーム《システム10》はエポック社とNEC（日本電気）とで共同開発した高性能LSI（大規模集積回路）を使用し、次のような10のシステムを特長とした、ご家族そろって楽しめるテレビゲームです。

- システム1：4プレイヤーズシステム
- システム2：全面移動ラケットシステム
- システム3：ワンタッチセンサーシステム
- システム4：マルチゲーム⑩プレイシステム
- システム5：ガンプレイシステム
- システム6：オートスピードアップシステム
- システム7：スマッシュ&ハイバウンドシステム
- システム8：セーフティフルカラーシステム
- システム9：デジタルオートカウントシステム
- システム10：2電源システム

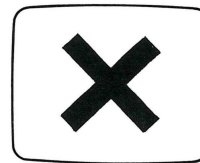
目次

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| ●ご使用前に……………2 | ●ゲームの遊び方と種類 |
| ●各部の名称と働き……………3 | ①ゲームの選択……………11 |
| ●電源について……………4 | ②ボールゲームの遊び方……………11 |
| ●テレビへの取り付け方法……………5 | ③ボールゲームの種類と内容……………11 |
| ●チャンネル切り換え……………8 | ④射撃ゲームの遊び方……………13 |
| ●微調整の方法……………9 | ⑤射撃ゲームの種類と内容……………13 |
| ●遊びの手順……………10 | ●こんな場合は故障ではありません…15 |
| | ●保証・サービスステーション……………16 |

こんな場合は故障ではありません

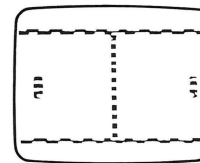
※修理を依頼する前にもう一度お確かめください。

●画面がでない



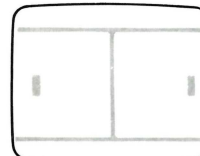
- ・テレビの電源が入っていますか。
- ・乾電池の⊕、⊖は正しくセットされていますか。
- ・《システム10》の電源スイッチは“ON”になっていますか。
- ・切り換えスイッチが“ゲーム”になっていますか。
- ・テレビのチャンネルが1または2になっていますか。
- ・本体コードが正しく完全に接続されていますか。

●画面がチラチラする



- ・アンテナ線が切り換えスイッチボックスに正しく接続されていますか。
- ・テレビのチャンネル微調整がズれていませんか。

●画面に色が出ない、色が薄い、色合いが悪い



- ・テレビのチャンネル微調整ツマミがズれていませんか。
- ・テレビの色の濃さ、色合い調整ツマミが正しく調整されていますか。
- ・電池が古くなっていませんか。

●映像が横流れしたり縦流れしたりする

- ・テレビの垂直同期、水平同期がズれていませんか。

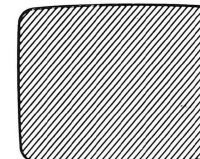
●ゲームをしている時に画面にビート縞が出る

- ・テレビの微調整がズれていませんか。

●画面が見づらい

- ・電池が古くなっていませんか。

●テレビ番組を見る時にビート縞が出る



- ・《システム10》の電源スイッチは切れていますか。（テレビ番組を見る時は“OFF”に）
- ・テレビアンテナのコードが正確につながっていますか。
- ・切り換えスイッチが“テレビ”に入っていますか。

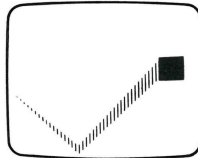
※以上の点でも直らない時は

- ①テレビへの取り付け
 - ②アンテナ線の接続
- が不十分な場合がありますので、もう一度、説明書の各ページを読んでお調べください。

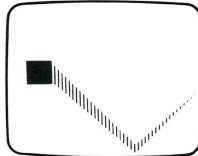
●ペナルティー(クレー射撃にのみ適用されます。)

画面上に標的が出ていないときに銃を撃つとペナルティー(罰則)になり、画面の右から標的が現われ、左サイドへとび去ります。

この場合、次に標的に命中させるまでは銃を撃たなくても標的が現われるごとにショット回数が加算されていきますので、早く元の標的の動きに戻してプレイしてください。



正常の場合



ペナルティの場合

●フィルターの使い方

- フィルターは穴の直径が3mm・4mm・5mm・6mmの4種類あり、部屋の明るさや、テレビ画面の明るさによって使い分けます。
- 部屋を薄暗くしたら、まず5mm径のフィルターを銃口に差し込み、標的を外して撃って見てください。もし標的を外して撃っても得点になってしまう場合は、反応しすぎですので小さい径のフィルターに取り替えてみてください。
- 標的を外して撃つと、得点にならず、確実にあたった時だけ得点になったら準備OKですので、そのフィルターを使ってゲームを始めましょう。

●注意

この銃は画面上の標的より放たれた光をキャッチして、システム10本体に伝えLSIが作動する仕組みになっていますので、以下の点に注意して遊んでください。

- 直接蛍光灯の光源に向けて使用しないでください。
- 画面上に標的が出てくるまで、また点数表示されている時には、引き金は引かないでください。(ペナルティーになります)

外れているはずなのに得点になってしまう場合

- フィルターを直径の小さいものに替えてください。
- 部屋が明るすぎて標的以外の光をひろっていませんか?(部屋を暗くしてください)
- テレビの画面に直射日光や蛍光灯の光などがあたっていませんか?

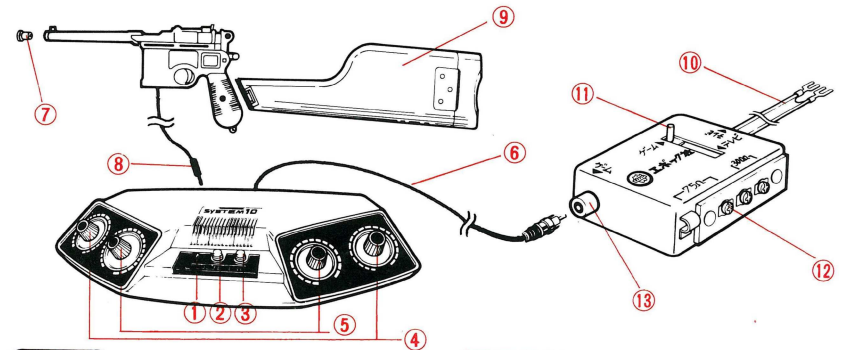
あたっているはずなのに得点にならない場合

- フィルターを直径の大きいものに替えるか、フィルターを使用しないで撃ってください。
- テレビ画面のコントラストを強めに調整してください。

- 銃で遊ばない時は、撃鉄を元に戻し、コードをまいて保管してください。また乱暴に扱ふと内部機構に変調をきたす事がありますので、落したり、投げつけたり、コードを強く引っ張ったりしないでください。

○銃のコード先のプラグをシステム10本体以外のジャックには絶対に差し込まないでください。

各部の名称と働き



本体

- ①電源スイッチ
 - “ON”にすると電源が入り、“OFF”にすると切れます。
 - 遊ばない時は必ず“OFF”にしてください。
- ②プログラムセンサー
 - このボタンで遊びたいゲームを選択します。
- ③リセッター
 - このボタンを押すと画面の得点表示が0:0となり、その後自動的にボールがサーブされゲーム開始です。(射撃ゲームの場合は自動的に標的があらわれます)
- ④ラケットコントローラー①
 - 画面上のラケットを上下に動かすダイヤルです。(右へ回すとラケットが下へ左へ回すと上へ動きます。)
- ⑤ラケットコントローラー②
 - テニスとサッカーで使用するダイヤルです。
 - テニスのとき…前衛のラケットを上下に動かします。
 - サッカーのとき…画面のプレーヤーラケットを左右に動かします。
- ⑥本体コード
 - このコードの先を付属のスイッチボックスに接続します。

専用銃

- ⑦フィルター
 - 4種類のフィルターを部屋の明るさ、テレビ画面の明るさによって使い分けます。
- ⑧本体接続用プラグ
 - 射撃ゲームをするとき本体後面のガンコネクターに差し込みます。
- ⑨銃床(別売)
 - 専用銃に取り付けて本格的クレー射撃を楽しめます。
 - 専用銃を使わないときは、専用銃のケースになります。

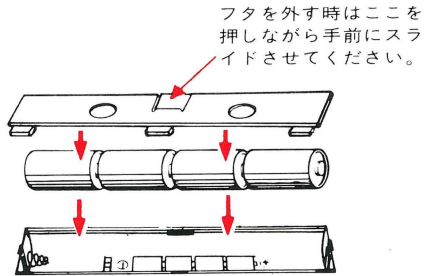
スイッチボックス

- ⑩フィーダー線
 - テレビのVHF300Ω端子に接続します。
- ⑪(テレビ↔ゲーム)切り換えスイッチ
 - ゲームをする時は“ゲーム”の方に、テレビを見る時は“テレビ”の方にします。
- ⑫アンテナ端子
 - テレビのアンテナコードをここへ接続します。
- ⑬本体コード接続ジャック
 - 本体コードをここへ差し込みます。

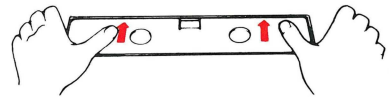
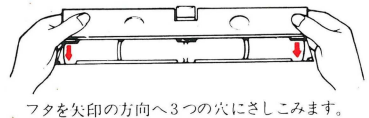
電源について

エポック社の《システム10》は2電源システムになっておりますので乾電池でも家庭用電源でも遊ぶことができます。

①乾電池使用の場合 (単1乾電池4本使用)



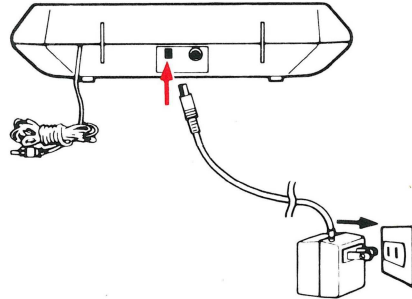
本体の裏にある電池ボックスのフタを外し単1(1.5V)の乾電池4本を本体の⊕、⊖の表示に合わせて正しく入れてフタをします。



※⊕、⊖を間違えていれますと、画像は映らず、また故障の原因ともなりますので⊕、⊖は必ず正しく入れてください。

※長時間使用しない場合は、必ず電池を抜いておいてください。

②家庭用電源使用の場合 (専用ACアダプター使用)



※システム10専用ACアダプターは、別売となっておりますので、お店でお求めください。もし品切れの時は、お近くの当社サービスステーションまで、お申し込みください。

※家庭用電源を使用する場合は必ずエポック社のテレビゲーム専用ACアダプターをご使用ください。

他のACアダプターを使いますと故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

エポック社のテレビゲーム専用ACアダプター
〔定格〕
入 力：AC-100V 50/60Hz
出 力：DC-6V
電 流：200mA
⊕、⊖：⊕ — ⊖

専用ACアダプター
システム10・野球ゲーム…6V 200mA
テレビブロック…9V 200mA

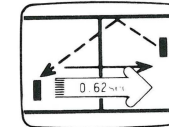
★ボールの種類

・オートスピードアップ

ボールが5回ラケットに当たるとにスピードが自動的に増してゆきます。スピードは5段階までアップします。ラリーが続くとボールが段々と速くなってゆき、ゲームの迫力がグーンと増します。

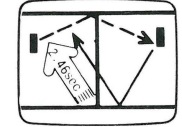
・スマッシュ

ラケットの上端にボールを当てると、スピードの速いボールがでます。



・ハイバウンドボール

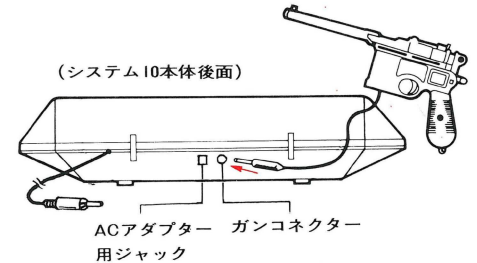
ラケットの下端にボールを当てると、バウンドの激しいハイバウンドボールが出ます。



★この2種類のボールを使いこなせばチャンピオンになれる。

④射撃ゲームの遊び方

- 専用銃を図のように本体に接続してください。
- リセッターを押すと、得点が0:0と表示されたあと自動的に標的が現われますので標的を良く狙って銃の引き金を引いてください。



- 15発撃つとゲーム終了です。ゲーム中の得点は右図(12発中9発命中)のようになります。



⑤射撃ゲームの種類と内容

●フリーピストル

専用銃を使って、画面を動き回る標的を撃つゲームです。

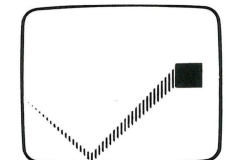
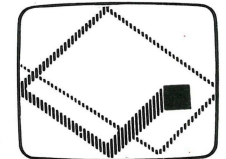
標的にはずれると標的はそのまま動き回り、命中すると点数が表示されます。

●クレー射撃

専用銃を使って、画面の左から右へとび去る標的を撃つゲームです。

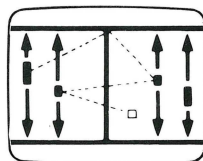
点数は1回撃つごとに表示されます。

銃床(別売)をつけると本格的クレー射撃として楽しめます!



● テニス

後衛はラケットコントローラー①で、前衛はラケットコントローラー②でラケットを上下に動かし、ボールをうまく打ち返します。



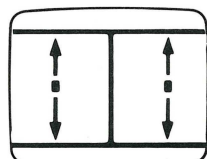
このゲームでは、人数や実力に応じて次のように楽しめます。

2 プレイヤー

2人のプレイヤーがそれぞれラケットコントローラー①、②の両方を使い、1人で前衛、後衛のラケットを上手にコントロールしてください。

4 プレイヤー

4人のプレイヤーが2対2にわかれ、それぞれラケットコントローラー①、②を1つずつ操作し、ゲームをする本格的ダブルステニスです。



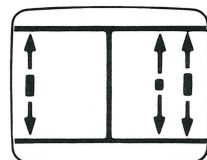
ボレーテニス

ボレーテニス

後衛のラケットを画面下部に消し、ラケットコントローラー②を使って前衛だけでゲームをします。

ハンディキャップテニス

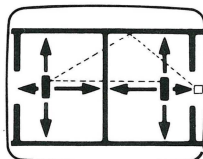
一方は後衛だけで、もう一方は前衛、後衛両方を使ってハンディをつけてゲームをします。



ハンディキャップテニス

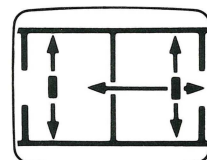
● サッカー

ラケットコントローラー①で上下方向に、ラケットコントローラー②で左右方向にラケットを動かします。2つのコントローラーを自由自在に操って、コート全面にラケットを動かし、相手のゴールにうまくシュートしてください。



ハンディキャップサッカー

一方はラケットコントローラー①、②の両方を操作して、コート全面を動かし、もう一方はラケットコントローラー①だけを使って上下だけ、または、センターラインを越えてはいけないというルールにしてハンディをつけて楽しんでください。



ハンディキャップサッカー

テレビへの取り付け方法

《システム10》は、テレビのVHFのあきチャンネルを使用して遊びます。以下の取り付け方法に従ってスイッチボックスをご家庭のテレビに正しく取り付け、きれいな画面で楽しくプレーしてください。取り付ける時は、テレビの電源スイッチを切っておきましょう。

①あなたの地区のテレビ放送はUHFだけですか？

《はい》UHFだけ。

⇒⑤へ進む(UHFに接続されている

アンテナ線はそのままでOK)

《いいえ》VHFだけ。

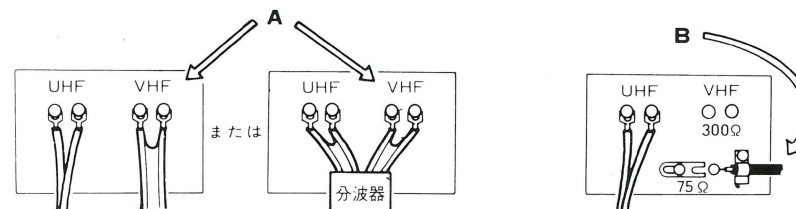
⇒②へ進む

《いいえ》VHFとUHFの両方。

⇒②へ進む

②テレビのうしろにある、アンテナ端子板を見てください。

現在テレビのVHFのところ、ついているのは、Aのような平たいフィーダー線ですか？それともBのような丸い同軸ケーブルですか？



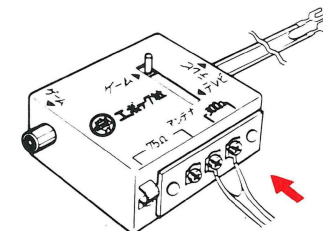
・ Aのように、平たい300Ωフィーダー線がついている ⇒③へ進む

・ Bのように、丸い75Ω同軸ケーブルがついている ⇒④へ進む

③300Ωフィーダー線の取り付け方法

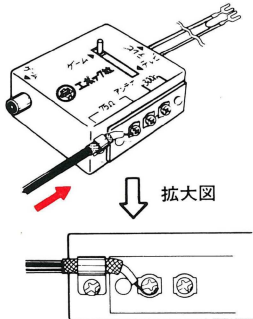
テレビのVHFのところについている300Ωフィーダー線を取り外します。それを《システム10》の付属品のスイッチボックスの300Ωの端子にしっかりネジ止めします。

⇒⑥へ進む



④75Ω 同軸ケーブルの取り付け方法

テレビのVHFのところについている75Ω同軸ケーブルを取り外します。それをスイッチボックスの75Ω端子に下の図のように、しっかりネジ止めます。



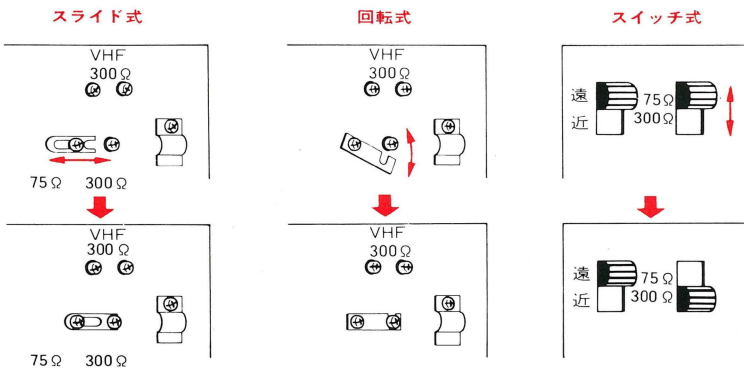
取り付けが済んだら⑤へ進む

うまく付けられない時

- (1)先端を切りおとす
- (2)先端から2cmのところにナイフをあてて、線を回転させながらビニール被覆を取り去る。
- (3)金属の網線を外側へ折り返す。
- (4)先端より1cmのところからカミソリの刃で白い絶縁体を取り除き中の銅線を出す。
- (5) スイッチボックスにつけます。

⑤VHFアンテナ端子 75Ω ↔ 300Ω の切り換え

75Ω ↔ 300Ω の切り換えスイッチのついているテレビの場合は、必ず今までの75Ω から、300Ω に切り換えてください。(UHFのテレビ放送だけを見ている地域の場合は、VHF端子が300Ω になっていることを確認してください。)方法は、テレビメーカーにより、いろいろありますので下の図を参考にしてください。(切り換えの必要ない機種もあります。日立C14-467E等)



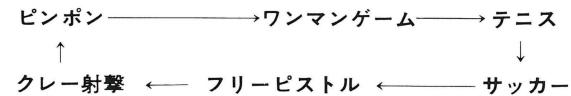
ナショナルTH14-P45、ソニーKV-1355
ゼネラルI4P-A4、サンヨーC7-R148Z

東芝I4P-346E
三菱I4CP-111P

※ここにあげた例は各テレビメーカーの代表的なもので、多少ちがうものもあります。

①ゲームの選択

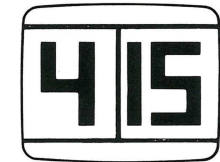
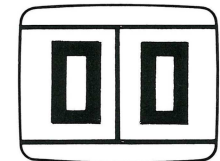
プログラムセンサーで遊びたいゲームを選択します。プログラムセンサーを1回押しごとに画面は次の順に変わっていきますので、遊びたいゲームがでるまで軽くボタンを押してください。



★電源スイッチをONにすると必ずピンポンの画面がでます。

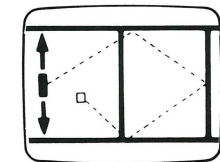
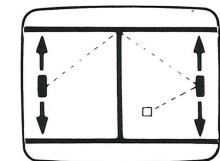
②ボールゲームの遊び方

- ・リセッターを押すと、画面中央に大きく0：0と得点表示され、それが消えると自動的にボールがサーブされます。プレイヤーはラケットを上手に操作してボールを打ち返してください。
- ・ボールをそらすと相手の得点となり、画面に得点が大きく表示されます。得点が消えると、勝った方から自動的にサーブされプレー再開です。
- ・どちらか一方が15点先取すると画面に得点結果が点減表示され、ゲームが終了した事を知らせます。



③ボールゲームの種類と内容

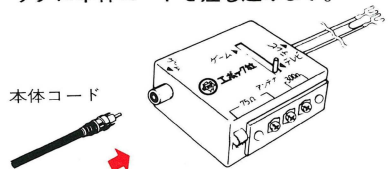
- ピンポン
ラケットコントローラー①(外側のダイヤル)を使います。ラケットコントローラーを上手に動かして、ボールをラケットにうまく当てて相手に打ち返し得点を競うゲームです。
- ワンマンゲーム
左側のラケットコントローラー①を使って、壁からはね返ってくるボールを打ち返します。1人での練習、うでだめしに最適です。
15回ボールをそらすまでプレーできます。



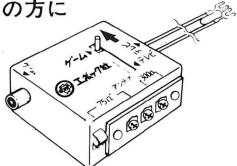
遊びの手順

- ・さあこれから《システム10》で遊びましょう。
- ・ゲームをする時は、次のような順で画面を映し出します。

- ①スイッチボックスの本体コード接続ジャックに本体コードを差し込みます。

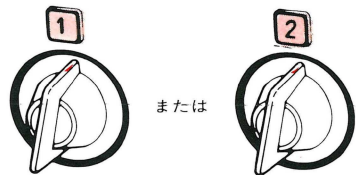


- ②「ゲーム↔テレビ」の切り換えスイッチを「ゲーム」の方に



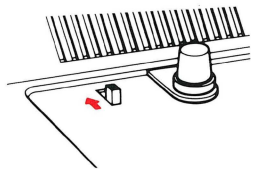
- ③テレビの電源を入れます。

- ④テレビのチャンネルを1chまたは2chに合わせます。



(1chが空いている場合) (2chが空いている場合)

- ⑤ゲーム本体の電源スイッチを「ON」にします。



- ⑥画面を見てください。

きれいに画面が映っていますか? もし映像が、ボヤけていたり色がついていなかったり、全然映っていなかったりしていたら、VHFの周波数微調整をしてください。(詳しくは本文9ページ)

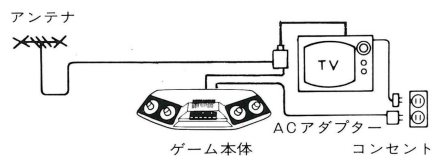
- ・最初にセットした時、画像が鮮明に出ない場合がありますが、この場合、しばらくすると画像が現われます。

テレビ番組を見る時は

- ①ゲーム本体の電源スイッチを「OFF」にします。
- ②スイッチボックスの「ゲーム↔テレビ」切り換えスイッチのつまみを「テレビ」にします。
- ③テレビのチャンネルを、見たい番組に合わせます。

	ゲームをする場合	テレビ番組を見る場合
テレビの電源	ON	ON
ゲーム機の電源スイッチ	ON	OFF
切り換えスイッチ	ゲーム	テレビ
チャンネル	1chか2ch	好きなチャンネル

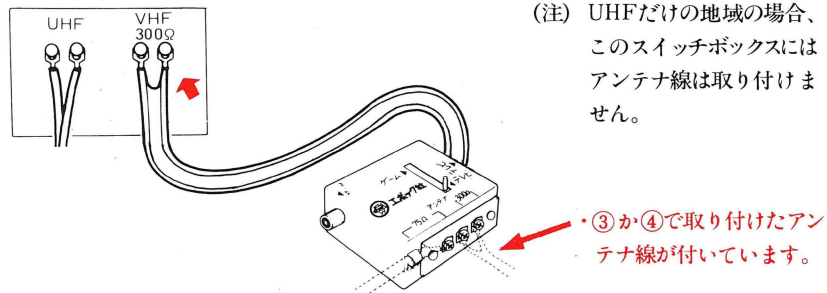
正しい接続の見取り図



(ACアダプター使用の場合)

- ⑥スイッチボックスのテレビへの取り付け

スイッチボックスの、「テレビ」と書いてあるところから出ているフィーダー線を、テレビのVHFのアンテナ端子の300Ωのところに、接続します。(取り付け終わったらスイッチボックスの裏にある紙をはがしてテレビ本体に貼り付け固定してください)



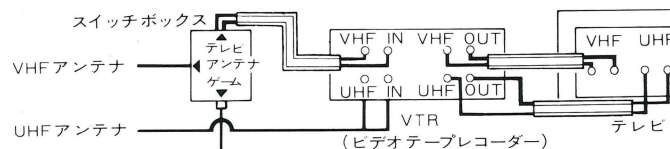
(注) UHFだけの地域の場合、このスイッチボックスにはアンテナ線は取り付けません。

・③か④で取り付けしたアンテナ線が付いています。

※これでテレビへの取り付けはOKですが特別な場合は下記の要領で取り付けてください。

・VTR使用の場合

下図のようにスイッチボックスを取り付けてください。(取り付け方は①～⑥をよく見て下さい。)



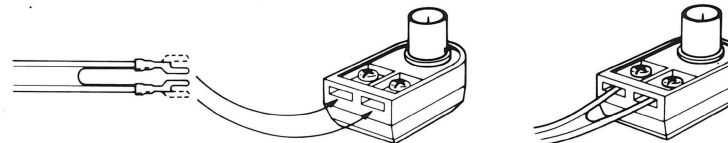
(不明の点はVTR購入のお店か、お近くの電器店におたずねください。)

・共聴システムの場合

①からの方法と同様です。

・ワンタッチシールドの場合

コネクター式のテレビ(VHF300Ω端子が内蔵されているテレビ)は、図のように、300Ω変換器が必要です。テレビに付属していない場合は、電器店におたずねください。(ナショナルのものは、TJB-62700JSです)



スイッチボックスの先端の銅の点線の部分をカットします。

ネジをゆるめ金具をさし込みます。

ネジをしめます。

チャンネル切り換え

エポック社の《システム10》はVHFの空きチャンネルを利用して楽しむテレビゲームです。

本体はあらかじめテレビの2チャンネルで遊ぶように、セットしてありますので、2チャンネルで、一般テレビ放送をご覧の地域の方は本体裏の切り換えスイッチをドライバー等の細いもので、1チャンネルの方に動かしてください。

(例) 大阪地方- 1ch 1ch ↑
東京地方- 2ch 2ch ↓

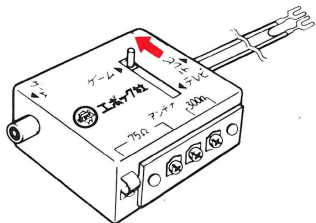
切り換えスイッチ

※2チャンネルでゲームをする地域の方も一応切り換えスイッチが2チャンネルの方にセットされていることを確かめてください。

(注) 1ch、2ch、両方とも使用している地域の方は、1chで、また
1ch、2ch、両方とも使用していない地域の方も1chで遊んでください。

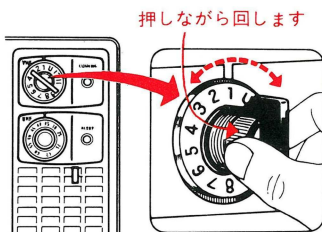
・なおこの場合テレビ一般放送への影響はありません。

※ゲームをする時は、必ずスイッチボックスの切り換えスイッチのつまみを《ゲーム》の方にしてください。



映像について

《システム10》は、1チャンネルと2チャンネルの周波数に合わせて調整してありますが、テレビのチューニング(周波数同調)がずれていると映像がぼやけたり、ずれたり、色が出ない、映像が出ないという場合がありますので、その場合はテレビのチューニングダイヤルで調整してください。(微調整をしても他のチャンネルには影響はありません)



(詳しい調整方法は、本文9ページ)

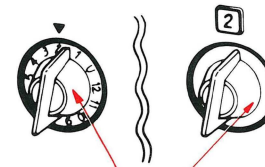
微調整の方法

タッチチャンネルと、回転チャンネルとは、調整法が異なりますので注意してください。必ず、ゲーム機とテレビの電源スイッチをONにして調整します。調整の前に、自動微調整(オートファインチューニング)のあるテレビの場合は、調整の前にオートのスイッチは切っておいて、調整が済んだ時に入れるようにしてください。

①回転式チャンネルの場合

VHFチャンネルの内側か外側にある、ギザギザのついたつまみを、押しながらまわします。(機種によってはテレビの側面にある場合もあります。)押しも回らない場合、または押せない場合には、つまみの奥にパッキンが入っている事があります。この場合はチャンネルダイヤルを一度引きぬいて、パッキンを取り外してください。空きチャンネルは普段使っていないので、調整がずれている場合がありますので、場合によっては左または右に10回転位しなければ映らない場合もあります。

(もし左に10回転位回しても映らない時は、元に戻しさらに右に10回転位回してみてください)



押しながら回します。

②タッチチャンネルの場合

この型のテレビでは、放送を受けていないチャンネルならば、どのチャンネルでもゲームを映すことができます。

チャンネル部分の押しボタンのカバーを外し、空きチャンネルのボタンを押します。この場合、《システム10》をセットしたチャンネル(1ch or 2ch)でなくても、構いません。たとえば、とのマークのあるところでも、空きチャンネルなら、OKです。ボタンを押したら、その横のつまみを調整します。

(1)インジケータがVL(1~3と表示してある場合もある)のところになるように、外側のつまみを回します。

(2)内側のつまみを、左右に回し、鮮明な画像が出るようにします。

※上記操作がテレビメーカーによって異なる場合があります。

微調整の方法がわからない場合は、テレビの説明書の「微調整の方法」または「ファインチューニングの方法」を参考にしてください。

